



ウオータースポーツを満喫

7月27日・28日の両日、田瀬湖を会場に、ウオータースポーツフェスティバルが開かれました。
小雨交じりの天気の中、27日のイベントには、大勢の家族連れなどが参加。カヌーやEボート、バナボートを体験したり、モーターボートによる田瀬湖の遊覧を楽しんだりしていました。
翌28日には、Eボートレースが開かれ、市内外から14チーム、140人が出場。大きな掛け声を上げながら、力強くオールをこぎ、白熱したレースを展開しました。



オールを上手に操り、カヌーを進める参加者の皆さん

ロボット作りに挑戦

第23回夏休み工作教室が7月27日、なほんプラザで開かれ、参加した59人の市内小学生が、リモコンで動くロボット作りに挑戦しました。
今回取り組んだのは、長いアームを用いて物をつかむ動作が特徴的な「3チャンネルリモコンロボットハンド」。昨年に比べて難しくなった課題に指導員のアドバイスを受けながら、懸命に組み立てていました。
完成後は、ボール運びのテクニクを競う対戦方式の競技が行われ、子どもたちは作品の完成度を確かめていました。



指導員のアドバイスを受けながら、ロボット作りに挑戦する子どもたち

全力プレーで競技を楽しむ

第21回全日本マスターズハンドボール大会は8月2日から4日までの3日間、総合体育館などを会場に開かれ、男性は40歳以上、女性は35歳以上の選手たちが出場し、競技を楽しみました。
大会は順位を付けない交流型や、順位を決める競技型など、4つのグループに分かれて実施。豪快なシュートを決めたり、巧みなパスワークを披露したりと、日ごろの練習の成果を発揮していました。
出場した選手たちは、それぞれの試合方式で、心地の良い汗を流していました。



富士大学スポーツセンターで行われた地元の「ガンバ花クラ」の試合。相手選手のブロックをかわして豪快にシュート

理科の面白さ体験

若葉小学校で7月30日、農学博士・松延康さんによる理科実験講座が開かれました。
参加した同校6年生40人は、誘拐事件が発生したとの想定のもと、科学捜査班の一員として理科実験をスタート。脅迫状に使われたインクの色素を調べたり、現場に残されたハンカチの繊維を分析したりして、犯人を絞り込んでいきました。
最後に、鉄粉を使った指紋の検出実験を実施。何も書かれていない紙の上に徐々に指紋が浮かび上がってくると、子どもたちは目を輝かせて驚いていました。



子どもたちに指紋の検出方法を教える松延康さん(中央)

伝統版画フロの技に目を見張る

北斎漫画展の関連行事「伝統版画摺刷実演」が7月27日・28日の両日、花巻市博物館で行われました。
実演を行ったのは、浮世絵木版画彫摺刷技術保存協会の伊藤達也さん。6版の版木を用い、巧みな手技で浮世絵を刷り上げました。版木を刷ることに絵が完成に近づく様子を見守る来場者の皆さんは、鮮やかな伝統版画の技術に感心していました。
葛飾北斎の代表作「北斎漫画」の版木とそれによって刷られた図を紹介する「北斎漫画展」は、8月25日まで開催されています。



プロの摺師である伊藤さん(中央)の巧みな手技に、来場者の皆さんは熱心に見入っていました

全国舞台での活躍を誓う

全国大会に出場する市内高校生の皆さんが市役所を訪れました。
7月23日、全国高校総合文化祭への出場報告のため市役所を訪れたのは、花巻農業高校鹿踊部の代表メンバーです。代表の2人は「上位入賞を目指したい」「鹿踊を全国に発信するため、いい踊りをしたい」と決意を表明。市長は「高校生らしい鹿踊を披露してほしい」と激励しました。
同26日には、花巻北高校の全国高校総合体育大会や全国高校総合文化祭などへ出場する皆さんが市役所を訪問。陸上部や吹奏楽部、文芸部などの皆さんが一人一人抱負を述べました。これに対し市長は「出場する人が楽しむことが大切。体調を万全に臨んでほしい」とエールを送りました。



花巻農業高校鹿踊部の代表メンバー



花巻北高校の皆さん